



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

【照会先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3543-6391
聖路加国際大学看護学研究科・奥山 絢子

【研究責任者】

聖路加国際大学 看護学研究科 奥山 絢子

【研究代表者】

聖路加国際大学 看護学研究科 奥山 絢子

がんの治療をされた方を対象とした

がん看護に関する研究

1.研究の対象

国立がん研究センターで実施されている都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会 Quality Indicator 研究の研究参加施設

(<https://www.ncc.go.jp/jp/icc/health-serv/project/010/index.html>)にて、2018年、2019年にがんの初回治療を開始された方

2.研究の目的・方法

現在、国立がん研究センターでは、院内がん登録や院内がん登録とリンケージさせた「DPC導入の影響評価に係る調査データ」（診療情報）を用いて、がん診療について分析し、そうした結果を各病院にフィードバックするなどの取り組みが行われています。本研究では、がん患者の看護ケアについてこうした既存の診療情報の活用について検討するために、1) がん患者さんへの治療説明や服薬指導等の実施状況とがん専門看護師らの配置等の関連、2) 手術前後のリハビリテーション実施割合と退院時の患者さんの状況との関連について明らかにすることを目的としております。

この研究では、国立がん研究センターに集められた情報、日本看護協会が公開しているがん専門看護師らのリスト情報を用いて行います。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2026年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

研究に使用する主なデータ項目は以下となります。

《情報》 性別、診断日、病期、年齢、リハビリテーションの有無等

4.研究組織

聖路加国際大学看護学研究科 奥山 絢子

国立がん研究センター 東 尚弘

東京大学医学部附属病院 武村 雪絵

東京医療保健大学 佐々木 美奈子

NPO 日本医薬品安全性研究ユニット 久保田 潔